

詐欺に遭わぬすべ学ぶ

市民おもしろ塾 高齢者ら真剣に

市民おもしろ塾の講座「詐欺から身を守る」が5日、能代市中央公民館で開かれ、同市のパソコン・スマホサポート業「ゴシッククラフト」の大淵裕代表が、急増する詐欺の手口や被害を防ぐ心構えについて分かりやすく解説した。

講座には高齢者ら約40人が参加。大淵代表は受講者に「どんな人が騙されにくいかな」を問い掛け、自信家や知識豊富な若者よりも、「自分は何も分からない」と

自覚し、周囲に素直に相談できる人こそが騙されにくいと指摘。「自分は大丈夫」という過信や「欲深い人が騙される」という偏見が発覚を遅らせ、被害を拡大させると警告した。

偽警察官をかたる特殊詐欺やSNS型の投資・ロマンス詐欺のほか、定期購入の買など身近に潜む悪質商法の実態を紹介し、「自分も被害に遭うかもしれない」という当事者意識を持つ重要性を強調した。

大淵代表は今日からでき



詐欺や悪質商法の手口、被害を防ぐための心構えについて説明する大淵代表

には触れず、名前や住所などの個人情報を書き換えて、簡単なように呼ぶ「少しでも不安を感じたら一人で抱え込まずに周囲や専門機関へ相談するよう」と強く訴えた。

受講者は身近な危険に真剣に耳を傾け、防犯意識を新たにしました。

る対策として、知らない電話番号には出ないことや宅急便の不在通知など身に覚えのないメールを開かないことを徹底し、怪しい広告